

東京都の「新銀行構想」に係る意見

主張のポイント

「新銀行構想」は抜本的に見直すべきである。

都議会では、新銀行設立の必要性・妥当性につき、徹底した検証と検討をお願いしたい。

新銀行と民間金融機関との競合

新銀行の業務は既に民間金融機関が対応しており、かつ更なるサービス充実に全力を傾けている分野
新銀行を設立し、敢えて参入する意義はない。

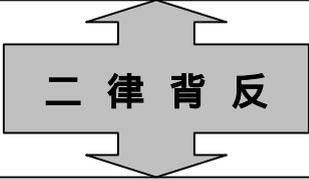
「新銀行構想」の根本的な問題点

政策目的の実現
と健全性確保との
二律背反

「官から民へ」
の流れへの逆行

欠損時や破綻時
の損失負担

政策目的の追求
= 民間では取れないリスクをとる



健全性の確保 / 収益の追求
= 民間金融機関で可能な業務への参入

リスクの拡大

万一破綻した場合のコストは民間(預金保険機構)負担

構造改革に逆行

競争条件の不均衡 民業圧迫 経済活性化を阻害